

2026年4月3日

関係各位

ダイトグループ

中国における5例目の自社ジェネリック製剤の承認取得

ダイト株式会社(本社:富山県富山市、代表取締役社長兼 CEO:松森 浩士)は、この度、中国の連結子会社である大桐製薬(中国)有限責任公司(本社:中国安徽省合肥市、董事長:大野 徳輝、以下大桐製薬)において、中国国家薬品监督管理局(NMPA)より、2026年3月31日付(承認通知日 2026年4月3日)で新たに抗うつ剤「马来酸氟伏沙明片 100mg(フルボキサミンマレイン酸塩錠 100mg)」の承認を取得しましたので、お知らせいたします。

当該製剤は、他の販売会社が製造販売許可の承認を受けて大桐製薬が製造の受託を予定していたものですが、中国内の制度変更に対応し、製造所を有する大桐製薬が製造販売権を保有することが販売戦略上、競争優位との合意がなされた結果、ダイトグループとして5例目の自社ジェネリック製剤の製造販売承認取得となりました。当該製剤の製造に使用する原薬は、ダイトグループの安徽鼎旺^{あんきていおう}医薬有限公司(中国安徽省安慶市)で製造される予定です。

尚、本件承認取得については既に業績予想に織り込み済みであり、連結業績予想の修正はありません。ダイトグループでは引き続き、中期経営計画「DTP2027」の第二の柱として掲げた「中国ビジネスの強化」に基づき、中国内においても「原薬から製剤の一气通貫体制」を強化し、高品質な医薬品を安定供給できるよう取り組んで参る所存です。

以上

お問い合わせ先

ダイト株式会社 経営企画部

電話 : 076-421-8755

E-mail : keieikikaku@daitonet365.onmicrosoft.com

ダイト株式会社について

ダイト(本社:富山県)は、医薬品の原料である原薬および製剤の2つを柱に研究開発から製造まで一貫してグローバルに取り組む製薬企業です。1942年の創業以来、医療用・一般用医薬品の原薬・製剤を製造・販売し、国内9割以上の医薬品企業と取引実績を上げています。

また「薬都とやま」を代表する製薬企業であり、県内唯一のプライム上場製薬会社として、富山から世界へ高品質な医薬品の供給を通して社会へ貢献してまいります。

詳しくは弊社 Web サイト(www.daitonet.co.jp)を参照ください。



弊社 Web サイト